

＜コロナワクチン勉強会＞開催にあたって

私の無念の経験、3つご紹介します。

経験①

「ここは靴を履いたままでよかったんでしたっけ？」

25年間、毎月ご利用くださっていたお客様がおっしゃった、驚きの言葉でした。

最初、「冗談？」と思いましたが、入口で立ち止まり、真剣に尋ねているとわかりました。

それまで認知症の所見は全くなかった、要職に就かれている紳士的な男性でした。

ワクチンをフルで打たれていました。・・・ブレインフォグ(記憶障害)を経験しました。

経験②

ご夫婦で10年以上ご利用いただいていたご主人。2ヵ月前に胸のレントゲンでは異常なし。

翌月、咳が止まらないということで再び検査をすると、いきなりステージ4の肺がん末期。

その2か月後に亡くなりました。ホスピスの担当医から奥様は言われました。

「コロナワクチンが原因だと個人的には思います」。・・・ターボ癌を経験しました。

経験③

元気に薬局に来てくれていた40代の女性。辛い時期を漢方で乗り越えて、20年後気づけば3人の娘を持つお母さんになっていました。

「昔は絶望だった、でも今、幸せでしょ?」。「はい、おかげさまで」。

笑顔で答えてくれた彼女と、それが最後の面談となりました。

前夜に「手がしびれる」と家族に言って、翌朝帰らぬ人となっていました。

・・・スパイク由来の脳幹出血を経験しました。彼女の体質は低血圧だったのに。

2024年の国内の死亡者数は過去最高の160万人。ワクチン接種が開始された4年前から不自然に増加しています。長崎県の人口が130万人。その数以上が昨年亡くなりました。

一方で出生数は過去最低の70万人。ワクチン開始から月経不順・不妊も増えています。

「自然減」とはとても説明できない現状なのに、なぜこうした事実を政治家やテレビ・新聞のメディアは、伝えようとしないのか? 感染の不安を煽り、今でもワクチンを推奨するのか?

なぜ YouTube は「反ワク＝有害」として削除し続けるのか?

9月21日、あなたが本気で健康で長生きしたいなら、本気で今の子供たち・若者たちへ希望ある日本の未来を用意してあげたいなら・・・ 本気で一緒に考えてみませんか。

太田東西薬局 太田憲一